



東そのぎ 議会だより

第181号
令和5年1月13日発行



道の駅に新しく完成した情報休憩施設

もくじ

- 2~4ページ
 - 5~9ページ
 - 10ページ
 - 11ページ
 - 12ページ
- 12月定例会(条例改正・補正予算等)・臨時会
一般質問(8名)・請願
各常任委員会活動報告
傍聴者の声・編集後記
新年のあいさつ



東彼杵町ホームページ
議会情報

12月定例会で

決まったもの

全て可決

国民健康保険事業特別会計補正予算

202万4千円を追加し、総額を
1億7,416万円となった。

追加された主なもの	補正額
令和2年度償還金	202万円

介護保険事業特別会計補正予算

1,247万6千円を追加し、総額を
8億5967万7千円となった。

追加された主なもの	補正額
保険給付費	1,161万円

水道事業会計補正予算

薬品費と動力費及び人件費等
698万円

公共下水道事業会計補正予算

職員の給与及び会計年度任用職員や
各種手当の増減によるものと管渠整
備費として東彼杵地区の町道と千綿地
区の県道舗装工事費など63万円で
す。

中学校アスベスト調査業
務委託と新港グラウンド
駐車場16台分の増設

千綿支所を農村環境
改善センターに移転
する費用

旧千綿小学校のグランド
ピアノを情報休憩施設へ
移設するための費用

決まったもの

一般会計補正予算

1億2,988万2千円が追加され、総額66億3,227万5千円となった。

(1万円以下四捨五入)

追加された主なもの	補正額
① 持家奨励補助金	500万円
② 障害介護・障害児給付費	2,200万円
③ 道路改良・橋梁補修工事費	3,530万円
④ 住宅管理費	1,055万円
⑤ 教育費	1,386万円
⑥ 農林水産業費	156万円
⑦ 商工費	21万円

① 新築改修の増加による

② 障害児施設利用者の
増加による

④ 新白井川団地空き部屋の入
居促進を目的とした室内改
修設計業務委託料と老朽施
設改修費

③ 町道宮田線と後川内橋
改良



町政を問う！ 8名が一般質問

一般質問とは

町の行政全般にわたり町長等執行機関に対して行う質問。制限時間60分以内。

会議録は後日ホームページで閲覧できます

(本稿は質問者の責任で作成しています)

1 大石 俊郎 議員 ● 令和5年度における町道の整備について
● 令和5年度におけるイノシシ対策事業について
● 9月定例会における町長の答弁について

2 橋村 孝彦 議員 ● 女性職員の管理職登用の可能性と職員の定年延長について

3 口木 俊二 議員 ● 2期目の町長選挙出馬は大村湾をきれいにする会について

4 浪瀬 真吾 議員 ● 来期の出馬表明について

5 立山 裕次 議員 ● 令和5年度に向けた取り組みについて
● 過去の答弁の中で検討する旨の事業の進捗状況について

6 浦 富男 議員 ● 課題解決に向けた国が派遣する人材の活用について
● 子育て支援及び高齢者支援について
● 重点道の駅完成後のイベントや活用について

7 尾上 庄次郎 議員 ● 新規水道メーター取り付け工事費用負担について
● 東彼杵町漁業集落排水の接続されない家の今後の対応について

8 林田 一二三 議員 ● 気候変動に関する本町の意識向上について
● 白井川住宅について
● 人事について
● ジエンダー平等社会への実現について



来年度の町道整備は

拳があり、骨格予算となる。選挙後、過疎債を活用して増額できればと思っている。

【大石】「原材料費を貢つても作業が出来る人がいない」という地域の声が寄せられているが。【町長】「若い人がいないので出来ない」という声が、町政懇談会でも出ていた。町が執行せざるを得ないので、今後入札工事になるのかなど。

【大石】児童・生徒がイノシシに遭遇した場合の対応の仕方に対する教育は。

消防団員の報酬払い込み方法は

【大石】 イノシシの数を減らす為には、捕獲従事者のモチベーションアップが重要。表彰制度の検討や町広報誌での紹介は【町長】 表彰制度のルールを検討したい。町広報誌では非紹介したい。

【大石】 耕作放棄地を減らす為、千葉県鴨川市では「スポーツ草刈り大会」が地域の方々主導で開催されていた。町としてこのような大会開催を働きかける考えは。

【町長】 耕作放棄地は永年作物（雑木林）で対応せざるを得ない。ゲーム感覚でできればと思つてゐる。

東彼杵町水道事業給水条例の一部改正

水道利用者に対するサービス向上と事務の見直しによる業務改善を目的とし、給水申し込みにかかる手数料を無料とする改正を行うため。

東彼杵町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律が国会で成立したため、

特別職の給与に関する条例の一部改正

特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律が国会で成立したため、

職員の給与等に関する条例の一部改正

令和4年人事院勧告に基づき一般職の給与に関する法律等の一部を改正する法律が国会で成立したため

東彼杵町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

令和4年人事院勧告に基づき、一般職の給与に関する法律の一部を改正する法律が国会で成立したため

承認

●公共施設の一部を長期利用●

名 称	室名等	面 積
東彼杵町農民研修センター	会議室 倉庫・機材置き場	12.6m ² 38.5m ²

1. 利用させる公の施設の所在
 2. 利用させる目的
 3. 利用させる期間
 4. 利用させる相手方

東彼杵町彼杵宿郷483番地
高齢者等の職業の安定その他、福祉の増進を図るため
令和5年1月1日から令和11年3月31日まで
東彼杵町シルバー人材センター

臨時会

可決

一般会計補正予算 令和4年10月7日

追加されたもの	補正額
若年層遠距離通勤応援金（40歳未満 8,000円/月） 宅地造成支援補助金	4,260万円
保育にかかる生活支援事業費	205万円
住民税非課税世帯等電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	5,500万円
ながさき農林業・農山村構造改善加速化事業補助金	3,704万円
中小企業燃料費等高騰対策支援事業補助金	2,860万円

新規水道メーター取付工事費用負担について



浦富男議員

【浦】新規に住宅を新築する際水道メーター取り付け工事費用は、現状全額自己負担になつていま
す。新規に取り付ける時
のメーターアー取り付け工事
費用の負担軽減のため補
助金はだせないのか。
【町長】東彼杵町水道事
業条例や規定がある為に
出来ない。新築する際は
持家奨励金制度があるので、
その補助金を利用し
てもらいたい。
【浦】工事費用を一律に
する事は出来ないのか。
【町長】工事は水道事業
管理者が指名した者が行
うと条例で決まつてい
る。工事費は現場の状
況、距離などにより異な
るため一律にはできな
い。

未接続の漁業集落排水の今後の対応は



個別の文書配布等を行つてゐる。個人的な理由もあり強制は出来ない為今後も継続的にお願ひはしていく。

人事について



尾上
庄次郎
議員

【尾上】 今の世の中私たちを取り巻く状況はますます悪くなっています。自然災害や紛争などで大変な思いをする人たちが増えておりコロナの感染症で私たちの生活は大きく変わりました。ウクライナとロシアの戦いから物価が値上がりして私たちの生活を脅かしています。ガソリンの値上がりに始まり今は全ての物、特に食料品の値上がりで低所得者や年金生活者は大変です。そういうつた世の中だからこそ女性の管理職登用についてはどうか。

白井川住宅について



業行動計画の中で女性管理職登用10%係長職30%を目指すとしているが現在女性管理職はない、在係長職28%である。将来は民間企業からの交流等を含め住民サービスや仕事をの方、接し方を行政に生かしたい。しばらく待つてほしい。

からないなどがある。また法面のコンクリートも少しだけしてあり、大雨とか台風の時に法面が崩れる恐れがある。その対策は。

気候変動に関する本町の意識向上について



林田二三議員

【林田】山や道に捨てられたペットボトルなどのプラスチックのごみが陸から川、海へと流れ、だんだんと細かくなつてマイクロプラスチック問題とならず、海のマイクロプラスチック問題は別問題ではなく環境問題は別問題ではなく繋がっています。

ジエンダー平等社 への実現について



【林田】男女共同参画社会の実現に向けて、様々な法律や制度による試み

誰もが安心安全な生活ができる町づくりでは、DV対策や男女の健康づくり、男女共同参画の視点を取り入れて対策を推進しております。

請願

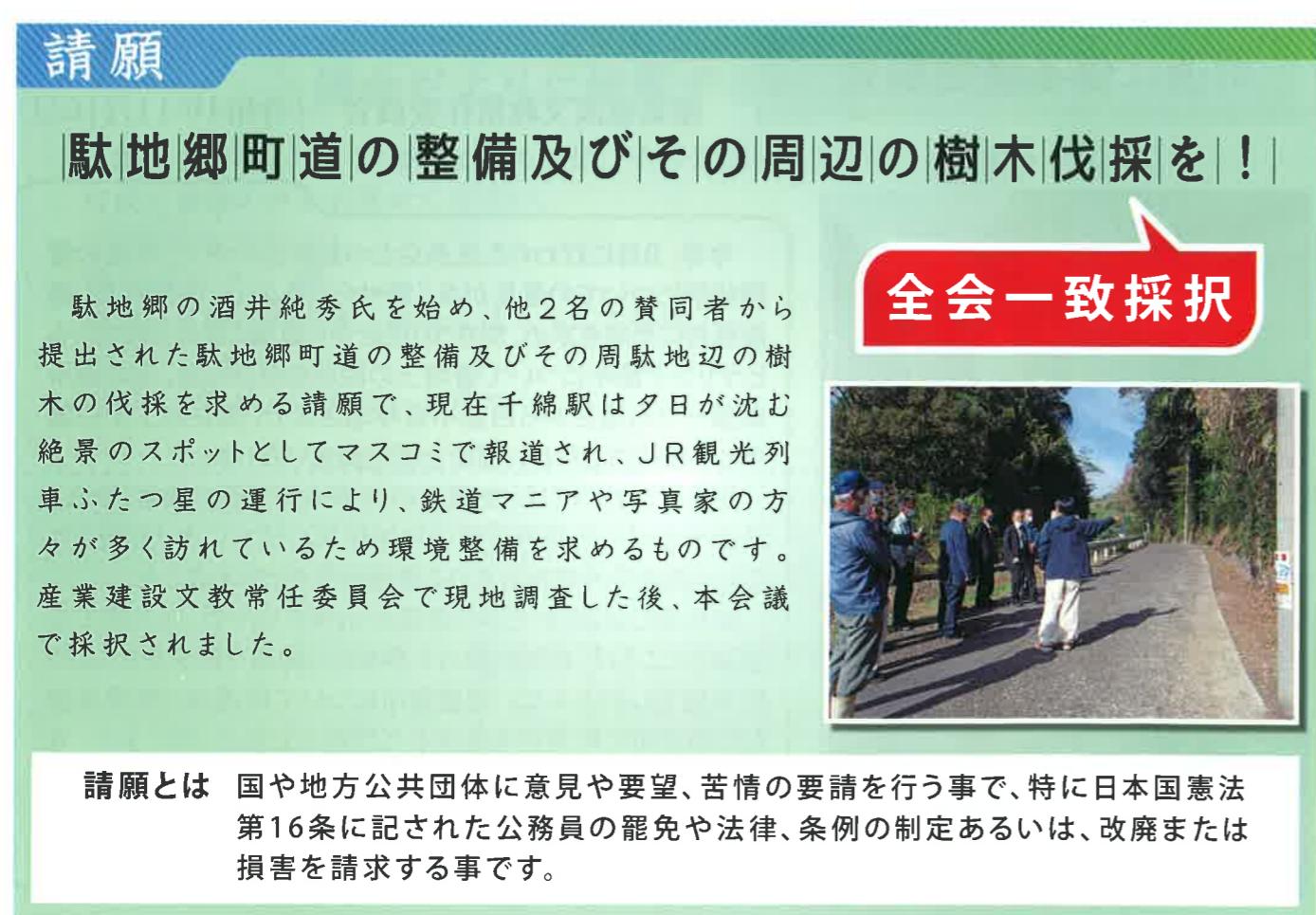
駄地郷町道の整備及びその周辺の樹木伐採を！

全会一致採択



駄地郷の酒井純秀氏を始め、他2名の賛同者から提出された駄地郷町道の整備及びその周駄地辺の樹木の伐採を求める請願で、現在千綿駅は夕日が沈む絶景のスポットとしてマスコミで報道され、JR観光列車ふたつ星の運行により、鉄道マニアや写真家の方々が多く訪れているため環境整備を求めるものです。産業建設文教常任委員会で現地調査した後、本会議で採択されました。

請願とは 国や地方公共団体に意見や要望、苦情の要請を行う事で、特に日本国憲法第16条に記された公務員の罷免や法律、条例の制定あるいは、改廃または損害を請求する事です。



1

議長 新年あいさつ

新年明けましておめでとうございます

町民皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと謹んでお慶び申しあげます。また、日頃より町議会に対し格別のご理解とご協力を賜っております事に町議会を代表して、心より深く感謝致します。

昨年は2月に始まったロシアによるウクライナ侵略戦争により、改めて平和な日常の有難さを実感させられ、平和外交と国防・安全保障の重要性が問われた年でした。また、サッカーワールドカップでの日本チームの活躍は3年に及ぶコロナ禍で疲弊している全ての国民に感動と夢を与えてくれました。

本町では、全国お茶品評会で「個人賞・産地賞」の日本一の奪回、そしてアワード大賞受賞とお茶の3冠が達成され、そのぎ茶の知名度も確実に上がっています。お茶農家並びに関係者皆様の継続的で地道な努力に感謝いたします。自主財源に乏しく、厳しい財政状況が続く本町ですが、幸いにも町民税とふるさと納税額はここ3年間安定した収入額で推移しており、ふるさと創生基金等の基金積み増しも着実に実現出来ていますので、町長が計画されている「小中学校でのスクールバス全面実施等」の施策に期待が持てます。更に、昨年4月に実施された全国学力調査において本町の小学校・中学校共に総ての教科で全国平均を上回る快挙（長崎県では東彼杵町と長与町だけ）が達成された事は電子黒板等のデジタル教育を全国でもいち早く導入し、タブレット活用教育等に熱心に取り組んで来られた本町教育行政の長年の成果が花開いたものと思われます。

さて、私ども議会においては、今年4月の町議会選挙から議員定数を8名に削減する議案を昨年の9月議会で議決しました。これにより、県内はもとより沖縄を除く九州県内でも最小の議員定数の町となりました。4月に新しく当選される議員には、今まで以上の行動力と議員一人一人の「資質・質問力・提案力」が必要とされますし、常に矜持を正し、初心を忘れず、町民の付託に応える議員像が求められます。さらに、本町議会の長年の課題であった議会のデジタル化（タブレット端末によるペーパーレス議会、SNSを活用した議会の映像発信・議会の見える化）等を早期に具現化して、DXの流れに乗り遅れない議会となることが必要です。現在の11名の議員任期はあと4ヶ月余りとなりましたが、4年間の内3年以上が今まで経験したことのないコロナ禍となり、我々地方議員にとって最も重要な「町民とのふれあいと対話・交流」がほとんど出来なかったことは忸怩たる思いの3年間であり、町民皆様に深くお詫び申し上げます。

まだまだコロナ禍収束の出口が見えない今日ですが、町民皆様のご健勝とご多幸をお祈り致しますと共に一日一日を大切に生きていかれる事を心から願い議会を代表しての新年のご挨拶と致します。

令和5年1月 東彼杵町議会 議長 吉永秀俊

